

目標達成計画

作成日: 令和 5年 5月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	コロナ禍のため地域のお祭りや子ども・近隣の人との繋がりが、以前のように出来ませんが、施設で必要なものを頂くなど交流がなされ、日常の再開を準備中です。ホームとして社会的役割となる地域との繋がりを考え取り組みがなされています。	コロナ禍前に施設で行っていたカフェの再開を試みたい。 コロナの感染状況次第だが、開催できない時には区長さんをお願いし、施設の利用者様の生活の様子などを3ヶ月に1回程度回覧板にて地域の方々に知っていただく。	まずはグループホーム(施設)の事を知っていただく為、回覧板にて地域の方に見ていただく。	3ヶ月
2	35 (13)	消防署の協力を得ながら、定期的に避難訓練をされています。実際に、2日間の停電の経験を通して施設全体で話し合い、必要な事を通して、訓練に生かし体制を整えています。出来るだけ早く、地域の方と協力体制の取り組みが整えられる事を希望します。	火災や地震、水害等の災害時に地域の方と協力体制が出来る環境づくり。	まずは施設での避難訓練に区長さんはじめ地域の方に参加していただく。また、地域での避難訓練があれば管理者や職員も参加したい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。